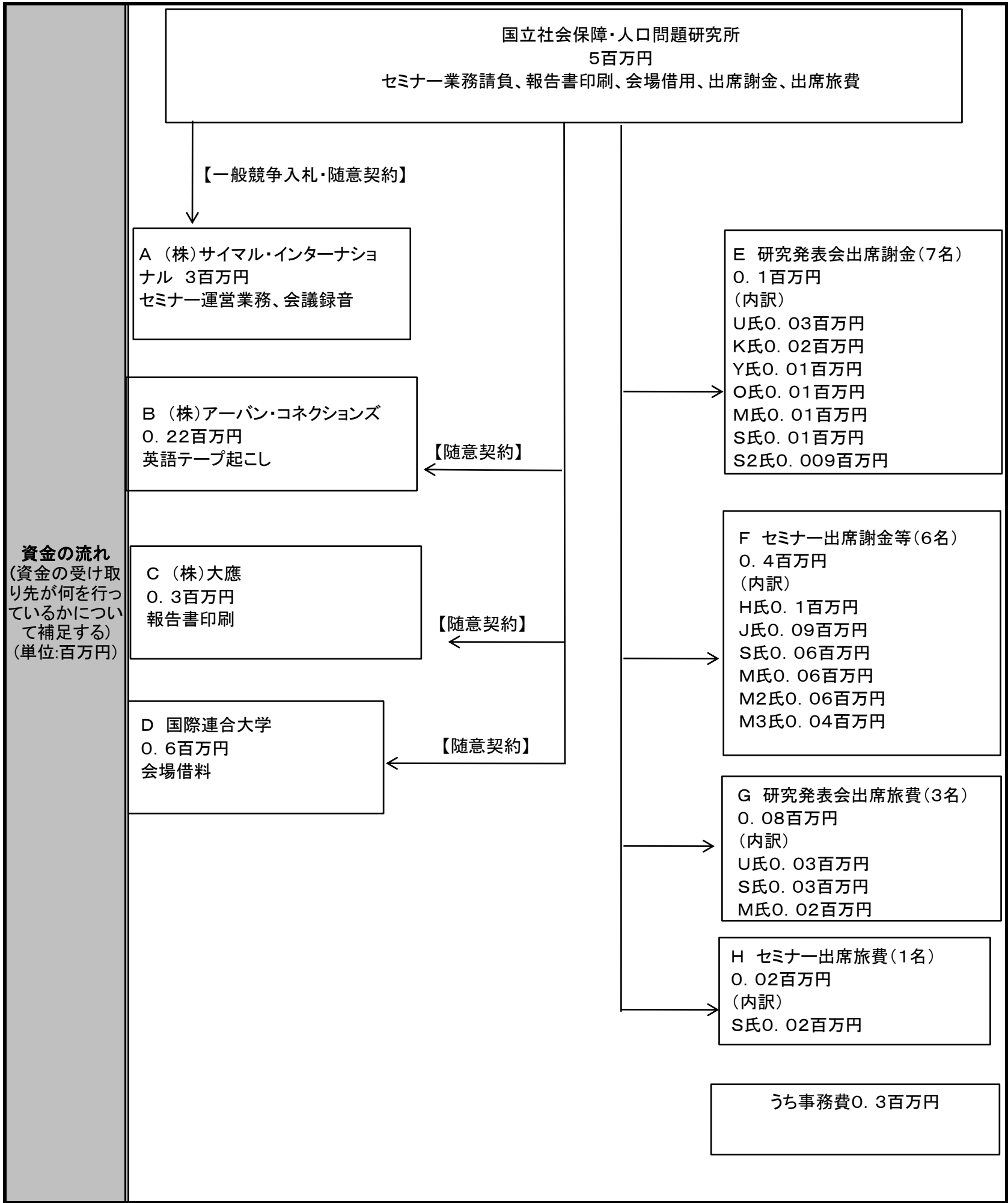


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	研究成果の普及等に要する経費	事業開始年度	平成8年度	作成責任者		
担当部局庁	国立社会保障・人口問題研究所	担当課室	総務課	課長 阿部 哲夫		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保障・人口問題分野における研究の進展は著しいが、行政と学界との間で必ずしも十分かつ活発な交流が行われているとはいいがたい状況がみられ、また、学界内部においても、経済学、社会学、法律学、行政学等からの学際的なアプローチによって研究されてきた経緯から、十分な交流の場が確保されていない状況にある。 本事業では、国立社会保障・人口問題研究所における研究成果を紹介し、関係機関等との交流を図り、社会保障及び人口問題研究の発展に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・厚生政策セミナーの開催事業 ・研究成果の公表等に関する事業					
実施状況	内外の社会保障をめぐる問題について議論し、理解を深める場として、厚生政策セミナーを開催するとともに、社会保障及び人口問題に関する学術論文等を公表する。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	7	6	6	5	5
	執行額	7	7	5		
	執行率	100%	117%	84%		
	総事業費(執行ベース)	7	7	5		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業における印刷発注などの契約手続きについては、全て入札や見積合わせにより適正に実施している。 また、厚生政策セミナー運営業務や報告書の印刷経費、セミナー等に出席した委員に対する謝金や旅費についても支出している。				
	見直しの余地	今後も研究内容の質を維持するために必要な執行を確保しつつ、予算の更なる効率化に努める。				
予算チームの監視・効率化	21年度の執行状況を踏まえ、平成22年度に見直しを行っており、引き続き、効率的な執行に努めること。					
補記						



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)サイマル・インターナショナル			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	セミナー運営業務請負、会議録音CD作製	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0